
閉所依存症

三代渡吉

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

閉所依存症

【Nコード】

N5301F

【作者名】

三代渡吉

【あらすじ】

痛いのはイヤだけど、狭いのダイスキ。そんなヤツの話。

俺は今、壺の中に入って、顔だけ外に出している。

どうやって入ったのとかは聞くな。

こういう狭苦しいものに入ることは慣れてる。朝飯前なのさ。

そんなことより、壺の中はいい。ひんやりしているのに、何故か安心感がある。

それに何より狭い。そう、狭いんだ。

手足を縛られていないのにうまく身動き取れないつというのことに、不思議と恐怖感はない。

少なくとも壺の中で襲撃されることはないのだから、むしろホッとすべきなのだ。

白状しよう。

俺は閉所依存症だ。

人はそんな俺のことをマゾだ変態Mだとか罵るが、そんなチャチな言葉で俺を縛ってほしくない。

というか、俺は縛られるのは嫌いだ。

痛いなんて、もっと嫌いだ。

だから、俺はそんな連中とはタイプが違うのだ。一括りにして考えられるのは、相手としても迷惑だろう。

一番迷惑しているのは俺だ。おかげで昨日もDの王嶋に二発殴られた。

不快だ。

俺はただ狭いところが好きただけなんだ。

孤独になりたいわけじゃない。だけど、一人になる時くらい、誰も入り込む隙のない空間にいたい。

だから俺は、明るいところより位ところが好きだ。

でも、暗くて広いのはダメだ。暗闇の中に誰かいそうで、チビる。ふう……今日はこれくらいで気が済んだかな。

なんともいう。狭いところはいい。

俺はこの幸せを共有しようとは思わない。

でも、世界のどこかに、俺と同じ快樂を求める奴がいたら、夜通し語り明かしたいと思う。

一番良い条件の閉所とはどこか。

閉所にいて一番ホツとするのはどういうときか。

そんなことを、二人分くらいの部屋で細々と語るのだ。

それが女の子相手だったら言うことない。閉所依存を理解して付き合ってくれた人は、今までいなかったから。

さて……もういいだろう。

休みの日をこれだけに費やしてもいられないからな。

……あれ？

おかしいな、入るときは楽だったのに。

……出られない？

クソッ、どういうこった！ ええい、肩が突つかかる！

いつもならこんなことには……太ったのか俺は？ いや、それ肩とあんまり関係ないか？

いかん、動揺している。落ち着くんだ俺。

冷静になれ、壺なんて割ってしまえばいいんだ。

これは高かったし、割ったら怪我するかもしれないが、背に腹は代えられん。

えいっえいっ、おらあ！

ゴロンッ。

あれ？ 倒れちまった。

くそおお！ 割れる割れる割れる！

ゴロゴロゴロ。

壺が転がり始めやがった。

倉庫の扉が押方式だったことが恨めしい。おかげで倉庫から飛び出してしまった。

そのまま俺は、家の庭から飛び出した。どういうこった。止まれ、

止まれ。

ブアアン！

やばい、これトラックのクラクションだろ？

ちよつと待て！ 俺は痛いの嫌いだって言ってるじゃないか！

轢き潰されるなんてイヤだ。助けてくれ！

おい！ 壺には人が入ってるんだ！ よく見てくれええ！

ギアアアアアアア！

ブアアン！

*

トラックの運転をしていた男が降りてきた。

目の前には、粉々になった壺と、ミンチより酷い男の死骸。

「あ、今江だったんじゃない！ 悪い悪い、轢いちまった！ でも、

お前DMだったから、幸せに死ねてよかったよな！ ハハハハハ！」

王嶋は、友人をせめて楽に殺せたと満足して、その場から立ち去っていった。

パンクしたトラックはすぐにバランスを崩して横転。目の前にあったビルを崩して大惨事となった。

（後書き）

とりあえず作品を通じて言いたいことは言えてよかった。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5301f/>

閉所依存症

2010年12月5日14時42分発行